



米づくり体験学習；小学校

小中学校教育

基本方針

■ 生きる力 共に生きる力をはぐくむ教育（輝くよっかいちの子どもをめざして）

- 平成 26～27 年度の「めざす子どもの姿」の実現にむけ、「生きる力」「共に生きる力」をはぐくむという基本理念のもと、各学校での取り組みの充実を図る。
- 各学校の学校づくりビジョンの実現や教育課題の解決を目指した教育課程・指導方法の工夫を促すとともに学びの一体化を推進し、学習指導・生徒指導等の充実を図る。また、読書活動を推進するため、学校図書館の活用の充実を図る。
- 学校安全教育の推進を図るため、安全担当者研修会等を充実し、「安全の手引き」や「危機管理マニュアル」にもとづく指導の充実を図る。
- 外国人英語指導員を活用した外国語活動及び英語教育の充実を図る。
- 外国人児童生徒の学校生活への円滑な適応が図られるよう適応指導員等の配置を行い、外国人児童生徒等の支援を充実させる。
- 国際化に伴い、国籍や文化のちがいを豊かさとして生かし、互いに認め合い、尊重し合って共に生きていこうとする態度や能力を育てる多文化共生教育の充実を図る。
- 教職員の使命感の高揚と専門的資質を高めるため、当面する教育課題に応じた研修を強化する。
- 多様な課題をもつ児童生徒に対する教育相談活動の充実を図るため、教育相談室等の整備並びに、教職員のカウンセリング能力の向上及び関係機関との連携強化に努める。
- 障害のある児童生徒の適正な就学を促すため、就学相談を充実させるとともに、障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育的支援の充実を図る。
- 当面する教育課題に応えるため、先進的な教育実践研究・教材開発を推進するとともに、教育資料・図書等の充実を図り、教育支援課と学校現場との交流を一層深める。

- 教材、教具及び管理備品の充実・整備を図るとともに、適正な学校運営経費の確保に努める。
- 学校保健活動や学校給食の整備を図るとともに、指導を充実する。
- 就学援助の適正な実施に努める。
- 安全で快適な学校施設の整備・充実を図る。
- 学校、家庭、地域社会が協働し、「地域と共につくる学校」の推進に努める。

具体的方針と努力点

I 小・中学校教育

- 確かな学力を育成する
 - 1 基礎的・基本的な知識・技能の定着「習得」
 - 2 思考力・判断力・表現力等の育成「活用・探究」
 - 3 問題解決能力の向上を図る学習の推進
 - 4 学び合いを生かした問題解決的な学習
 - 5 指導と評価の一体化の充実
 - 6 外国語（英語）活動・英語教育の推進
 - 7 ICTを活用した授業の充実
- 豊かな人間性を育成する
 - 1 体験活動を生かし、道徳的実践力を育む道徳教育の充実
 - 2 自己指導能力の育成をめざす生徒指導の充実
 - 3 人権を尊重し、人権問題を解決する行動力の育成
 - 4 読書活動の推進
 - 5 豊かな体験活動の充実
- 健康な心と体を育成する
 - 1 積極的に運動に親しみ、体力の向上を図る取組の充実
 - 2 自らの健康を管理・改善する資質や能力の育成
 - 3 学校教育活動全体を通じた食育の推進
 - 4 日常生活に生きる安全教育の充実
- 社会の変化に対応し、主体的に生きる力を育成する
 - 1 子どもの発達段階に応じたキャリア教育の推進
 - 2 多文化共生教育の推進
 - 3 身近な素材から出発し、社会参加につながる環境教育
 - 4 ふれあいを通して共生を学ぶ福祉教育
 - 5 男女共同参画社会の実現をめざす教育
- II 特別支援教育
 - 1 特別な教育的支援の充実
 - 2 途切れのない支援体制の充実
 - 3 共に学び共に育つ教育の推進
- III 教職員の資質・能力の向上
 - 確かな教師力を高める効果的な研修の実施
 - 1 「自己相互研鑽のために」を活用した研修の推進
 - 2 校内研修の改善・充実
- IV 家庭・地域との連携
 - 1 共に進める子育ての共通理解
 - 2 「地域と共につくる学校」の推進

国際理解教育

- 本市中学校における英語教育の充実と学校教育における国際理解教育の推進を目的に、11名の外国人英語指導員を招へいしている。その内訳は、姉妹都市であるロングビーチ市（米国カリフォルニア州）からの7名と、国のJETプログラムによる4名である。
市内全中学校に派遣し、英語科教員とのチームティーチングによる英語の指導を行う。
また教科外でも、学活、部活動、学校行事など幅広い教育活動に参加し、生徒との交流を深める。
- 小学校段階から、世界に目を向け、国際感覚を身につけた豊かな心を持つ子どもを育成するため、すべての小学校に外国人英語指導員を派遣し、小学校段階にふさわしい体験的な外国語活動を実施する。

小・中学校自然教室

野外活動を通して、自然に触れる楽しさを味わうとともに、集団生活を通して人間的なふれ合いを深め、相互の理解と信頼を高めることを目的としている。また、様々な体験活動を通して、生きる力の基盤となる自己判断力、自律性、協調性が身につく機会としている。

区分	実施期間	対象校	実施場所
小学校	5月19日～11月20日	38校(2,787人)	○四日市市少年自然の家
中学校	4月20日～2月19日	22校(2,944人)	○四日市市少年自然の家 ○鈴鹿青少年センター

児童・生徒の文化活動

- 各種展覧会
 - ・三泗小中学校科学展 (9月12日～14日)
 - ・三泗小中学校社会科作品展 (9月12日～14日)
 - ・三泗小中学校美術展 (1月29日～2月4日)
 - ・三泗小中学校書写展 (1月23日～26日)
- 各種発表会
 - ・科学研究発表会 (10月3日)
 - ・三泗小中学校特別支援学級学習発表会(2月19・20日)
 - ・英語スピーチ・英作文コンテスト (11月10日)
- 音楽会
 - ・三泗小学校音楽会 (11月10・11日)
 - ・三泗中学校音楽会 (11月12・13日)

文部科学省・県等指定校

区 分	教 科 ・ 領 域	指定地域・学校名	期 間
文 部 科 学 省 指 定 研 究 校	道徳教育総合支援事業	塩浜中学校	1年
	就学を支援する外国人児童生徒受入促進事業	四日市市	1年
三 重 県 指 定 研 究 校	外国人児童生徒のための教科指導研究事業	四日市市	1年
	人権教育指定校事業	三重平中学校	1年
	地域による学力向上支援事業	西笹川中学校区 (笹川東小学校、笹川西小学校、西笹川中学校) 三重平中学校区 (三重西小学校、神前小学校、三重平中学校)	1年
	学力向上に向けた指導体制確立支援事業	三重西小学校、笹川東小学校、河原田小学校、下野小学校、保々小学校、高花平小学校、笹川西小学校、四郷小学校、楠小学校、笹川中学校、南中学校、常磐中学校、大池中学校	1年
	子ども支援ネットワーク構築事業	中部中学校区 (中部西小学校、中央小学校、中部中学校)	1年
	学びの環境づくり支援事業	中部中学校区 (中部西小学校、中央小学校、中部中学校)	4年
四 日 市 市 指 定	四日市市読書活動推進校	県小学校、常磐西小学校、高花平小学校、港中学校、南中学校、羽津中学校	1年
	教育実践研究推進校区	橋北中学校区、富田中学校区	2年
	小学校外国語活動推進校	富田小学校、泊山小学校	1年
	小学校外国語活動協力校	橋北小学校、中央小学校	1年